香美市立美術館
アートの窓

香美市立美術館では、**高崎元尚展 ー誰もやらないことをやるー**を開催します。

高崎元尚は大正12年に香北町に生まれ、東京美術学校（現在の東京藝術大学）で学びました。高知に戻って美術教員として勤務しながら、定年まで長く後進の指導に当たってきました。その間、自身の作家活動にも力を入れ、多くの成果を上げています。

昭和32年にモダンアート協会の会員となり、初期の代表作である、朱と緑の2色で画面を構成する抽象画をつくり上げました。

高知県展では、昭和33年に洋画と写真の両部門でダブル特選を獲得しています。また、昭和44年に洋画部門から立体作品部門が独立した際には、立体作品部門の審査員を務めるなど、若手の前衛的な活動を支えてきました。

昭和40年に、アメリカで『第1回ジャパン・アート・フェスティバル』が開催され、高崎の**装置**という作品が招待されました。これは、小さく裁断したキャンバスの端が自然にめくれてきたものを画面全体に貼り付けた作品で、高崎の代表作といえるものです。

この展示会で高崎は具体美術協会と出会い、即入会。メンバーの一員として活躍しました。

昭和47年に具体美術協会が解散した後も国際的に高い評価が続いていて、近年では、平成25年にニューヨークのグッゲンハイム美術館で開催された『具体：素晴らしい遊び場』に、**装置**が招待出品されました。

現在93歳になる前衛美術家のこれまでの歩みを、ぜひ多くの市民の皆さんに見ていただきたいと思います。

（館長・都築房子）

香美市合併10周年記念事業

高崎元尚展
ー誰もやらないことをやるー

４月９日（土）～６月１２日（日）

休館日／毎週月曜日

▲マンボウ／高崎元尚

吉井勇記念館だより

吉井勇生誕130周年記念『吉井勇の生涯』開催

平成28年は、歌人・吉井勇の生誕130周年に当たる年です。

吉井勇は生涯を通して短歌を愛し、数多くの作品を残しました。また、短歌のみにとどまらず、戯曲や小説など幅広い分野で活躍しました。

本展では、初期から晩年までの直筆作品や書籍を通して、吉井勇の生涯を辿ります。

ぜひご覧ください。

【期間】 3月23日（水）～7月24日（日）まで

吉井勇作品紹介 ～酒ほがひ～

君見ずとかたく誓ひて來しものを もの狂ほしやまた君を見る

君にちかふ阿蘇のけむりの絶ゆるとも 萬葉集（まんようしゅう）の歌ほろぶとも

砂まくら君を思ひてかなしみぬ 大海原はなほもかはらぬ

『酒ほがひ』―後の戀―より抜粋

〔解説〕

『酒ほがひ』とは酒宴をして祝うことで、吉井勇の第一歌集です。装丁は高村光太郎、口絵は木下杢太郎が手掛けており、青春の哀歓を詠んだ作品が多く収められています。当時勇は与謝野寛（鉄幹）の主宰する新詩社に加盟し、明星やスバルといった雑誌に作品を発表して名声を高めました。

■問い合わせ先　吉井勇記念館　☎58・2220

第13回吉井勇顕彰短歌大会

漂泊の歌人吉井勇の功績を顕彰するための短歌大会が開催され、全国各地から、一般91名・177首、学生722名・722首の投稿がありました。表彰式と記念講演会は3月12日（土）、香北町の猪野々集会所で行われました。

【受賞作品　一般の部】

賞	作品	住所	氏名
吉井勇大賞	百科辞典数さつづつを束ねたりひとつ息して古紙に重ねる	茨城県鹿嶋市	栗崎國一郎
吉井勇賞	形見にはもらへぬ母の手の温み九十五歳の手の爪をつむ	高知県須崎市	徳永逸夫
玉井清弘賞	地吹雪に半分埋もる農道を雪煙あげ集乳車来ぬ	北海道札幌市	藤林正則
井上佳香賞	後悔をするならやめよと君言ひしわれの心をつかみし後に	香川県丸亀市	吉田栄子
佳作	秋の陽が水面におどる仁淀川汽水ゆたかに大海に入る	高知県高知市	山脇志津
	食事介助する方される方の口「一（いち）」「二（に）ぃ」「あーん」で同じ格好	和歌山県和歌山市	松田容展
	対岸に立つ人たちの唇がおやすみなさいの形に動く	福岡県福岡市	竹中優子

【受賞作品　中高生の部】

賞	作品	学校	氏名
吉井勇大賞	猪を吊して解体息を飲む見つめる内臓生きた裏側	香川県石田高校三年	長川裕汰
吉井勇賞	緊張と高まる鼓動打ち消すは日々の練習汚れたバッシュ	高知県立安芸中二年	足達海音
玉井清弘賞	折紙中しわくちゃの祖母の手がつくる二羽の鶴の尾天を指してる	長野県松本県ヶ丘高校二年	中野里菜
井上佳香賞	母豚の役目を終えて肉になる命の意味を知った実習	香川県石田高校二年	六車尊法
佳作	日曜日言葉無くした父に会う握った私の手を放さない	長野県松本県ヶ丘高校二年	中田政宗
	帰り道星空眺めて呟いたここに小さな私もいると	長野県松本県ヶ丘高校二年	上條隼輔
	また今日も真夏の空に伸びてゆくきゅうりに背丈を追い越された日	兵庫県農業高校一年	奥野華穂

【受賞作品　小学生の部】

賞	作品	学校	氏名
吉井勇大賞	本開き話の中に入っていく本閉じるまで不思議な世界	高知県山田小五年	瀬尾夏純
吉井勇賞	まっかだな夕焼け雲やひがん花まっかな秋にたずねてまわる	高知県山田小五年	武田蘭琉
玉井清弘賞	ピアノひく朝はかえるがきいててね夜は三日月きいていたんだ	群馬県中郷小四年	片野繁奈
井上佳香賞	学校へ友達つれて行く道に今年は霜が降りていないいな	高知県大宮小六年	小松ひなた
佳作	クマモンは夏にはプール入ります着ぐるみの中なぞだらけだな	高知県山田小五年	宅間琉陽
	くさもみじにらをかる音リズムよくザックザックとみるみる山に	高知県舟入小六年	佐々木梨
	とうめいのかんかん音をひびかせるつららも冬の楽器となるよ	高知県楠目小五年	藤田陽香